

平成29年度事業報告

【まえがき】

本会は、管理栄養士・栄養士によって組織されており、県民の健康づくりに貢献する職能団体として、その使命は、食に関することを通して、県民の栄養改善、健康の保持増進、生活習慣病の予防・改善に努めることにある。よって、管理栄養士・栄養士の社会的使命はますます高まりをみせ、その使命の達成に向けて努力することが求められる。

本県は男女ともに平均寿命が全国最下位で、短命県返上が最重要課題となっている。また、「健康寿命」についても都道府県別にみると、徐々に順位を上げつつも、特に男性が下位となっていることから、県は、健康寿命延伸も重要課題ととらえている。青森県健康増進計画「健康あおり21(第2次)」を推進し、県民の健康づくりを図るには、「健康啓発」が大切であり、全県的な取り組みが必要である。県民一人ひとりはもちろん、あらゆる組織団体が声を上げていくことが重要である。

本会は、管理栄養士・栄養士が、全ての人びとの「自己実現を目指し健やかによりよく生きる」とのニーズに応え、保健・医療・福祉及び教育等の分野において、専門職業人としての倫理と科学的かつ高度な技術に裏付けられた「食」と「栄養」の指導を通して、県民の公衆衛生の向上に寄与することを事業目的としている。

【事業の概要】

平成29年度の事業計画に沿って、公益社団法人として目的を達成することの自覚をもって事業を遂行した。重点事項としては、県民運動として取組んできた減塩プロジェクト活動の中間評価をまとめつつ、従来の活動を継続した。昨年度発行の栄養食事情報提供書は、その活用を促すための研修会を保健所単位で行った。全国展開される「栄養の日・栄養週間」にも積極的な関わりをもち、県民への啓発に力を入れた。組織の基盤である会員増に向けた取組みにも積極的に取り組んだ。また、各種事業については、達成状況等についての評価を得ることとした。

公益目的事業 「県民の栄養改善、疾病予防及び健康増進を図るための普及啓発及び管理栄養士・栄養士の資質向上に関する事業」

<事業の目的>

近年、少子高齢化や核家族化の急速な進展に伴い、朝食摂取率の低下、野菜不足等の食生活の面での課題が指摘される。そこで管理栄養士及び栄養士がそれらの課題に適正に対応し、県民の栄養改善、疾病予防及び健康増進が図られるよう、普及啓発と管理栄養士・栄養士の資質向上に関する事業を行うことを目的とするものである。

<事業の内容>

1. 管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修事業

管理栄養士・栄養士が行う栄養指導・助言の質を高めるため、管理栄養士・栄養士の知識や技術向上に関する研修会等を開催した。

1-1 栄養学術研究会

管理栄養士・栄養士及び栄養に関心のある県民が一堂に会し、広く健康と栄養または食に関する知識を得ることができた。

(1) 日 時：平成29年5月20、21日

(2) 場 所：青森県観光物産館アスパム

(3) 内 容：特別講演 「地域包括ケアシステムについて」

青森県健康福祉部高齢福祉保険課高齢者支援・介護保険グループ

副参事（グループマネージャー）

佐藤 剛 氏

市民公開講座「笑って動いて楽しく運動!! サルコペニアを予防しよう」

(有)ヒューマンモア代表取締役

松井 浩 氏

一般演題（口述、示説）、ランチョンセミナー

(4) 参加者：114名

1-2 生涯教育研修会

管理栄養士・栄養士が常に最新の知識や技術を学び得るための研修会を開催した。

6月24日 リンクステーションホール青森中会議室

オリエンテーション

① 根拠に基づいた栄養管理（各種ガイドライン）

弘前大学医学部附属病院 管理栄養士 三上 恵理 氏

② 専門職としての役割と倫理綱領 日本栄養士会顧問弁護士 早野 貴文 氏

③ 国民の健康の増進の総合的な推進（健康日本21）

オフィスやえがし 八重樫由美 氏

7月22日 リンクステーションホール青森中会議室

④ 栄養管理のモニタリング・再評価

沖縄メディカル病院副院長 吉田 貞夫 氏

⑤ 栄養管理のモニタリング・再評価

沖縄メディカル病院副院長 吉田 貞夫 氏

8月6日 リンクステーションホール青森中会議室

⑥ 栄養診断にもとづいた管理計画（栄養介入）

臨床栄養実践協会理事長 足立香代子 氏

⑦ 栄養診断にもとづいた管理計画（栄養介入）

臨床栄養実践協会理事長 足立香代子 氏

9月3日 リンクステーションホール青森中会議室

⑧ 在宅医療の実際と栄養管理

北美原クリニック理事長 岡田 晋吾 氏

⑨ 医療連携

青森県立保健大学准教授 齋藤 長徳 氏

10月14日 リンクステーションホール青森中会議室

⑩ 非常時の食事提供

盛岡大学栄養科学部教授 村元 美代 氏

オリエンテーション

⑪ 個人を対象とした栄養指導（栄養介入）

長野県立大学教授 笠原 賀子 氏

11月11日 リンクステーションホール青森中会議室

⑫ 栄養補給法

上尾中央総合病院 外科 大村 健二 氏

⑬ 献立評価・食事管理の改善 青森コープフーズ 管理栄養士

平木 裕香 氏

⑭ 栄養関連法規（健康増進法）

むつ保健所 主幹 中村 広美 氏

のべ申し込み数1253名 のべ参加者829名

1-3 初任者研修会

管理栄養士・栄養士として初めて働く初任者に対して仲間の技術的サポートと業務の検証を目的に、先輩管理栄養士によるレクチャーや相談でのスキルアップの研修会を開催した。

- (1) 日 時：10月21日
- (2) 場 所：青森県観光物産館アスパム
- (3) 参加者：6名

1-4 各地区及び職域会が企画運営する研修会

各地区及び各職域で行う研修会で、より地域性、専門的な研修を開催した。

青森地区	10月7日	「『食べたい』を支えるポジショニング」	参加者13名
	1月27日	「おいしく減塩短命県返上」	参加者19名
弘前地区	10月28日	「嚥下調整食」	参加者34名
八戸地区	6月3日	「日本の医療を口から変えよう」	参加者51名
	9月14日	松平病院厨房施設見学会	参加者20名
上十三地区	7月9日	「母子栄養～乳幼児・学童の栄養について」	参加者19名
	9月9日	「高齢者の糖尿病治療」	参加者28名
	2月4日	「料理をおいしく撮ってみよう」	参加者19名
五所川原地区	9月21日	「慢性腎臓病の食事管理」	参加者52名
むつ地区	3月3日	「できるだし」	参加者18名
医療	10月7日	「摂食嚥下機能回復に向けた食事支援の実際」	参加者44名
	2月3、4日	「平成30年度診療報酬改定について」	参加者50名
研究教育	2月11日	「研究のまとめ方～データ解析のポイントとコツ～Vol.2」	33名
地域活動・勤労支援	10月28日	上北農産加工農業協同組合工場見学	参加者14名
福祉	11月10日	「NHCAP(高齢者の誤嚥性肺炎)と口腔ケア、嚥下訓練について」	103名
学校健康	1月6日	学校健康教育事業部全国研修会伝達講習会	参加者23名

1-5 栄養ケア・ステーションスキルアップ研修会

あおもり栄養ケア・ステーションの登録者を中心にスキルアップのための研修会

- (1) 日 時：1月20日
- (2) 場 所：アピオあおもり
- (3) 内 容：「よりソリプロジェクト実践プログラム」より
- (4) 参加者：10名

1-6 その他委託事業等で行う研修会等

協賛業者等の委託で以下の研修会を行った。

1. 平成29年度すこやか親子21事業「児童福祉施設におけるクッキング講座」

- (1) 日 時：10月7日
- (2) 場 所：県民福祉プラザ
- (3) 内 容：スキムミルクを使った調理実習、講演「児童の食事摂取基準について」
- (4) 参加者：35名

2. 「健康づくり提唱のつどい」健康づくりは腸の健康から～腸内フローラとQOL～

- (1) 日 時：11月3日
- (2) 場 所：リンクステーションホール青森 大会議室

(3) 内 容：

講演 『機能性消化管障害患者におけるビフィズス菌を含む乳酸菌飲料のQOL向上作用』

講師 東邦大学医療センター大森病院総合診療・急病センター

センター長 瓜田 純久 氏

(4) 参加者：60名

2. 普及啓発事業

県民の生涯を通じた健康づくりの実践、生活習慣病の疾病予防策等に関して調査研究するとともに、以下により管理栄養士・栄養士の活動PRと、県民の栄養改善、疾病予防及び健康増進に関する普及啓発に取り組む。「健康日本21(第2次)」 「健康あおもり21(第2次)」普及推進等や、本会が行う減塩プロジェクト活動や食育活動などが該当する。

2-1 栄養相談対応事業

電話やメール又は出向き、県民からの栄養に関する相談を受け、本会の管理栄養士又は栄養士が適切な指導・助言を行った。

また、毎年度、各市町村が主催する健康まつり等においても、ブースを設け、栄養相談対応・食生活診断を行った。

- ・ 栄養相談対応事業 電話やホームページを利用し、広く県民からの栄養・食事相談に対して適切に対応した。

電話相談 (毎週火曜日10時～12時30分) 6件

ホームページ (随時) 0件

- ・ 「健康日本21(第2次)、健康あおもり21(第2次)普及推進事業

7月9日	弘前市健康まつり	減塩味噌汁試飲433名	栄養相談15名
10月1日	八戸市環境・健康フェスタ	減塩味噌汁試飲638名	栄養相談158名
10月22日	十和田市南公民館まつり	減塩味噌汁試飲、栄養相談等	120名
10月28日	青森市横内市民センター祭り	減塩味噌汁試飲87名	栄養相談11名
11月4日、5日	東北町健康福祉まつり	栄養相談参加者	202名
11月18日、19日	黒石市健康づくり市民のつどい	来場者500名	栄養相談60名
11月18、19日	鶴田町健康まつり 「今日から美味しく減塩 栄養!!」	参加者	205名
11月22日	あおもり健康寿命延伸フェア2017	減塩味噌汁試飲121名	栄養相談21名
1月6日	カダール事業	減塩味噌汁試飲138名	アンケート81名

- ・ 減塩プロジェクト事業 青森県栄養士会が独自で、県民の健康寿命アップのために塩分の摂取量の減少を目標に、減塩を目指した取り組みを行った。

減塩プロジェクト委員会 9月23日、12月9日

減塩親子料理教室 10月15日 弘前地区 大鰐町福祉センター 参加親子5組

11月18日 青森地区 アピオあおもり 参加親子3組

2-2 管理栄養士・栄養士派遣事業

本会会員の中で一定要件(生涯教育研修会受講済み等)を満たして、講師派遣登録している者を、各種団体が行う講演会、研修会等における栄養改善に関する講師として派遣した。

また、各種団体との委託契約に基づき、本会会員の管理栄養士又は栄養士を派遣し、栄養相談を受け、保健栄養指導等の適切な指導・助言を行った。また健康増進事業に協力した。

・ 血糖自己管理応援事業 対象患者19名

・ 栄養士等派遣調整事業 1回

- ・平川市通所型介護予防教室 40回（5カ所×8回）
- ・青森市特定保健指導 積極的支援4名、動機づけ支援7名
- ・ウェルネスセミナー 6回、参加者503名
- ・アスリートプログラムサービス 17回
- ・花王内臓脂肪測定 岩木健康増進プロジェクト被験者1074名、いきいき健診被験者1090名
- ・糖尿病栄養指導依頼事業 4診療所、のべ患者数127名
- ・すこやか隊員育成研修会講師 10回
- ・その他、青森市、外ヶ浜町、蓬田村母子保健事業等5回、料理教室講師等23回

また、災害時を想定した管理栄養士・栄養士の活動の取り組みについては、今年度は災害時に備え県内JDA-DATによる打ち合わせを行った。

2-3 情報提供事業

一般県民を対象とした各種講演会・セミナー、調理実習等の開催、ホームページにおけるヘルシーレシピの紹介、本会の機関誌の配布を行った。また今年度からの「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1～7日）イベント」に参画した。さらに管理栄養士・栄養士及び施設間同士の栄養・食事情報提供の促しを行った。

- 1 公開講座開催 4月15日 弘前市民公開講座「がんと栄養」 参加者48名
- 2 広報誌「栄養青森21」 8月1日、2月1日 発行した。
- 3 ホームページの充実 各種情報を随時更新し、さらにリニューアルした。
- 4 「栄養の日・栄養週間」イベントおよび参画

8月5日 青森駅前公園内において、『栄養の日・栄養週間』PRパンフレット他の配布

県内介護老人福祉施設、病院、栄養士養成校等6カ所で『栄養ワンダー2017』開催

5 栄養食事情報提供書の普及

栄養食事情報提供書マニュアルを普及するための研修会を開催した。

12月4日 五所川原保健所、12月11日 十和田保健所、12月19日 東地方保健所

12月20日 三八地方保健所、2月27日 弘前保健所、3月14日 むつ保健所

その他の事業（相互扶助等事業）

1. 会員向け研修会の開催

- 4月15日 弘前地区情報交換会
- 10月28日 弘前地区情報交換会
- 11月10日 福祉職域研修会情報交換会
- 1月6日 学校健康教育職域会情報交換会
- 2月3日 医療職域会情報交換会
- 2月11日 研究教育職域会意見交換会

管理事業 本会は、公益目的事業を実施する団体であり、法人運営は目的を達成する基盤として、責任ある執行、健全な財務運営にある。平成29年度も適切な法人運営を行った。

1. 定時総会

- (1) 日 時：5月20日
- (2) 場 所：青森県観光物産館アスパム
- (3) 議案事項：平成28年度事業報告・収支決算の件
- (4) 協議事項：平成29年度事業計画及び予算について
- (5) 総会出席者81名、委任状288名

2. 理事会

第1回 理事18名、監事1名出席

- (1) 日 時：4月16日
- (2) 会 場：リンクステーションホール青森
- (3) 議 案：〔報告事項〕
 1. 平成28年度事業及び補正予算及び決算、会計監査について
 2. 各部申し送り事項、各地区、各職域会報告〔協議事項〕
 1. 定時総会並びに栄養学術研究会について

第2回 理事17名、監事1名出席

- (1) 日 時：6月10日
- (2) 会 場：リンクステーションホール青森
- (3) 議 案：〔報告事項〕
 1. 日本栄養士会第1回諮問会議報告
 2. 青森県栄養士会定時総会並びに栄養学術研究会報告
 3. 各部、各地区、各職域会報告
 4. 職務執行状況及び外部委員会報告〔協議事項〕
 1. 平成29年度事業について
 2. 各分会報告及び意見交換

第3回 理事19名、監事1名出席

- (1) 日 時：9月23日
- (2) 会 場：リンクステーションホール青森
- (3) 議 案：〔報告事項〕
 1. 日本栄養士会定時総会報告
 2. 北海道東北会長会議報告
 3. 職務執行状況及び外部委員会報告〔協議事項〕
 1. 今年度事業について
 2. 各分会、各地区、各職域会報告、提案事項

第4回 理事17名、監事1名出席

- (1) 日 時：12月16日
- (2) 会 場：リンクステーションホール青森

(3) 議 案：〔報告事項〕

1. 初任者研修会、健康づくり提唱のつどい、生涯教育研修会他の報告
2. 中間監査について
3. 栄養情報提供書研修会について

〔協議事項〕

1. 今後の事業について
2. 次年度事業及び予算について
3. 各部会、各地区、各職域会報告、提案事項

第5回 理事17名出席

(1) 日 時：3月24日

(2) 会 場：リンクステーションホール青森

(3) 議 案：〔報告事項〕

1. 日本栄養士会第1回諮問会議報告
2. 県委託事業の報告
3. 「よりソリプロジェクト」北海道・東北ブロックワーキングの報告
4. 各部会、各地区、各職域会報告、提案事項
5. 職務執行状況及び外部委員会報告

〔協議事項〕

1. 平成30年度事業計画、予算について
2. 平成30年度定時総会並びに栄養学術研修会について
3. 役員改選について
4. その他、顕彰候補者、会員増対策等について

3. 入会セミナー

会員増対策のため、各養成校で入会セミナーを実施した。

12月13日	東北女子大学卒業予定者	32名
12月14日	青森県立保健大学卒業予定者	32名
12月21日	青森中央短期大学卒業予定者	45名
1月20日	東北女子短期大学・東北栄養専門学校卒業予定者	94名

4. 市町村管理栄養士設置に関する要望書

今年度は各市町村に管理栄養士設置の活動を行わなかった。

5. 北海道・東北地区栄養士会長会議

北海道・東北地区の会長が一堂に会し、事業の推進、情報交換を行った。今年度は本県が担当県だった。

(1) 日 時：8月19日、20日

(2) 会 場：青森県観光物産館アスパム

(3) 議 案：管理栄養士・栄養士の将来ビジョンについて、会員増対策について、生涯教育について等